

シンプルな電子メール マイグレーションのための6つの鍵

現在の電子メールプラットフォームからオンプレミスまたはクラウドベースの異なるプラットフォームへのマイグレーションをご検討でしたら、電子メールプラットフォームのマイグレーション経験が豊富な当社のカスタマーケアにお任せください。当社では10年以上にわたり、お客様のような企業の数千の電子メールシステム向けにセキュリティ、アーカイブ、ディザスタリカバリの各サービスを提供してきました。クラウドとオンプレミスのいずれの電子メールプラットフォームへのマイグレーションも、GroupWise Migration Services に含まれる製品、ツール、パートナー主導サービスによって、シンプルなプロセスで実施できます。

GroupWise Migration Services を利用すると、OpenText™ GroupWise から Office 365/Microsoft Exchange へと電子メールを容易に移行できます。ここでは、電子メールマイグレーションをシンプルにするための6つの鍵を紹介します。OpenText™ GroupWise Migration Services によるシンプルな電子メールマイグレーションでは、抽出プロセスで、OpenText™ Retain Email がプラットフォームに依存しないアーカイブ形式で電子メールデータをコピーします。コピーしたデータは、Microsoft Exchange や Office 365 に容易にマイグレートできます。また、すべて移行することも一部のみを移行することも可能です。これほど容易に電子メールシステム間でデータを転送し、電子メールプラットフォームマイグレーションを実行できるのは、Retain Email だけです。

1. コストの削減。 マイグレーションユーティリティの多くは、高額で、専門のコンサルタントを必要とし、タスクの完了後には使用する機会がありません。GroupWise Migration Services は、マイグレーションに必要なツールとサービスを備えています。さらに、完全なフォレンジックツールを搭載したエンタープライズアーカイブソリューションであるため、マイグレーションの実施前、実施中、実施後も知的財産を安全に保護および管理できます。休止中または予備のアカウントは新しいメッセージングシステムに移行する必要はないため、ユーザーライセンスのコストを抑えられます。

2. 効率性の向上。 自分のスケジュールに合わせて、移行するデータ(電子メール、タスク、フォルダー、カレンダー項目、アドレス帳)を選択できます。また、旧データおよび低速転送中のデータにもアクセスが可能です。データ転送をスケジュールして、帯域幅使用の少ない時間にマイグレーションを実施できます。クラウドに移行する場合は、すべてのデータが圧縮形式で転送されるため、さらに迅速に転送できます(複数の受信者宛て電子メールは、受信者の人数分ではなく、1回のみ転送します)。

3. リスクの軽減。 プラットフォームに依存しない形式で電子メールをデータセンターに保存することで、必要に応じてメッセージングシステムの選択や切り替えが可能です。プロジェクトにはメッセージデータの破損による遅延がつきものですが、常にデータにアクセスできるため、必要なときにデータを修復して手動でインポートできます。OpenText™ カスタマーケアとテクニカルパートナーは10年以上にわたり、オンプレミスとクラウドホスト型のメッセージング環境をサポートしてきました。問題が起こった場合には、世界水準のサポートチームに安心してご相談いただけます。インターネットのダウンタイムが発生しても、Retain Email が LAN 内のすべての電子メールを保存するため、電子メールに安全にアクセスできます。訴訟ホールド情報や専有顧客情報を安全に保存して、ダウンタイムの被害から保護します。

シンプルな電子メール マイグレーションのための6つの鍵

1. 低コスト
2. 効率性の向上
3. リスクの軽減
4. ユーザーダウンタイムなし
5. マイグレーションに伴う面倒な作業なし
6. マイグレーションサポート

「Retain によって、2つの電子メールシステムを統合できました。現在は、Retain をアーカイブシステムとして利用しています。おかげで、Exchange システムの容量を管理することができます」

TERJE GUNNARSEN 氏

Høyer Finseth AS

参考情報

[OpenTextのCEO、Mark Barrenecheaのブログ](#)



4. ユーザーダウンタイムの最小化。 Retain Email では、マイグレーションの実施中または実施後に、ユーザーが任意の Web ブラウザーを使用して各自の電子メールにいつでも自由にアクセスし、電子メールを新しいメールシステムにインポートできます。このため、マイグレーションチームが移行するデータを決める手間が省けます。Retain Email の検索機能はトレーニングを受けなくても容易に使用でき、電子メールはすべて、電子メールシステムに保存されているのとまったく同じように表示されます。Retain Email は複数の電子メールプラットフォームを同時にサポートする固有の機能を備えているため、ユーザーを段階的に移行することができます。

5. 面倒な作業が不要。 個人のアーカイブ場所、メールボックスの容量、ルール、共有フォルダーに関する有用なレポートを生成できます。これにより、必要な時間とリソースを判断し、マイグレーションを管理して確実に成功させるための最適なアプローチを計画できます。

6. マイグレーションサポート。 世界中の OpenText テクニカルパートナーが、専門的なマイグレーションプランニング、マイグレーションサービス、サポートを提供します。当社のテクニカルパートナーは数百におよぶマイグレーションを経験しており、電子メールプラットフォームを迅速かつ完全に、最小限のダウンタイムで移行するための専門技術および知識を備えています。

詳細情報はこちら：

www.microfocus.com/opentext

GroupWise から Microsoft Exchange/Office 365 へのマイグレーション

- 電子メール、アポイント、添付ファイル、フォルダー、メモ、タスク、カレンダー、アドレス帳を Exchange または Office 365 にマイグレート
- GroupWise のパーソナルアーカイブを Exchange または Office 365 にマイグレート
- マイグレーションの前に GroupWise で転送ルールを作成し、マイグレーションツールの実行中にすべてのメッセージを確実にキャプチャー
- 既存の NetIQ eDirectory by OpenText™ アカウントを NetIQ Active Directory by OpenText™ にプロビジョニング
- 既存の Active Directory アカウントの電子メールを有効化
- GroupWise ユーザーを既存の Active Directory アカウントとマージ

共有サービスのマイグレーション

- 共有フォルダーをマイグレート
- GroupWise の配布リストをマイグレート

GroupWise Migration Services により、プラットフォームを問わず、電子メールデータを容易にマイグレートできます。Retain Email が電子メールを迅速かつ安全にマイグレートし、マイグレーションコストを抑え、マイグレーションに伴うデータ損失のリスクを軽減します。エンドユーザーは引き続き重要な電子メールデータにアクセスでき、マイグレーションプロセスの間もコンプライアンスを確保できます。マイグレーション後は、OpenText™ Retain Unified Archiving により、ユーザーと組織がデータに安全かつ容易にアクセスできるようになります。

電子メールのマイグレーションに GroupWise Migration Services をご活用ください。